

一、松田喬平ノ四名ナリ

三、松田練兵館道場合宿員ノ動靜

(1) 三月十一日横濱入港ハセノア丸一船ナルト最兩ナル為ノ  
参加者獲得ヲ目的トセズ 單ナル連絡係トシテ金子徹 武  
信進ノ兩名ヲ横濱ニ出張センメタルガ尚解決促進ノ裏面運  
動トシテ重役ノ留守定訪問ヲ計畫シ同日午後零時四十分頃  
山崎栄一 上田覺 鈴木忠一 川田茂藏ノ四名ハ目黒區上  
目黒七ノ五ニ郵船海務課長浦田格介方ヲ訪問 妻ハル子  
ニ面會シテ國旗掲揚問題ハ海務課長ノ責任ナルヲ以テ、  
我カ國体觀念 國民道徳ヨリシテ此ノ際是非辞職サレタシ  
然ラバ此ノ紛議モ 秩父宮殿下 御出發迄ニハ解決スル、  
然ラガレバ益々悪化ノ傾向アリ 課長ニハ直接辞職ヲ勧告

スルモ尚奥様ヨリモ勧告アリタシ

ト述べタルニ對シ 妻ハル子ヨリ 主人飯宅次第其ノ旨傳  
達スベシト 答ヘタルニ一同之ヲ諒トシ午後一時三十分辞  
去セリ

尚一行ハ牛込區余丁町七。夜務課員小笠原武夫 世田ヶ谷  
區深澤町一ノ一〇九。横濱支店監督福田健ノ留守宅ヲ訪問  
夫々陳情午後四時飯宿セリ

(2) 同日午後二時三十分貴族院議員男爵井上清純ハ箆城團ヲ  
訪問一同ヲ道場ニ集メ郵船問題ニハ全然觸レズシテ精神史  
觀ヨリ見タル日本主義ト題シ約二時間ニ亘リ講演ヲ為シ午  
後五時辭去セリ

(3) 箆城團責任者小泉敏雄ハ疲勞甚敷為メ静養シタシト稱シ  
電話ノアル閑散ナル旅館ヲ物色同日午後九時同所ヨリ約三  
百米位離レタル西榮鴨ニシテ二〇二ニ坂口旅館ニ投宿セリ